

関西電力グループ 重点取組み（2020）

関西電力株式会社

2020年4月28日

「関西電力グループ重点取り組み（2020）」

- ✓ 2020年度も引き続き、中期経営計画を着実に推進するとともに、今回策定した「関西電力グループ重点取り組み（2020）」に取り組んでいくことで、中期経営計画で掲げた目標の達成を目指します
- ✓ “新型コロナウイルスへの対応”、“金品受領、嘱託等報酬の問題により失った信頼の回復”は、喫緊の課題であり、これらへの対策を重点取り組みとして位置づけます

中期経営計画（2019-2021）

- ・「安全最優先」と「社会的責任の全う」
- ・「低炭素」のリーディングカンパニー
- ・「安心・快適・便利」なエネルギーサービス
- ・グループ総合力を発揮した新たな事業・サービス
- ・デジタルトランスフォーメーション（DX）

重点取り組み（2020）

1. 新型コロナウイルスへの対応
2. 業務改善計画の完遂を通じた信頼回復

1. 新型コロナウイルスへの対応

- ✓ **社会インフラを担う事業者として、当社グループの事業活動に関わる全ての人の生命・健康を守り事業継続に万全を期すことにより、電力・ガス・通信等、社会の皆さまのくらしやビジネスに不可欠なサービスを、引き続き安全・安定的にお届けできるよう、総力をあげて取り組みます**

感染防止と事業継続のための取組み（2020.4.28時点実施中の事例）

（感染防止の取組み）

- 柔軟な働き方の実践
 - ・在宅勤務の徹底、勤務をサポートするITツールの充実
 - ・不要不急の出張の自粛
- 協力会社を含めた職場ぐるみの対策
 - ・日々の健康記録の実施、体調管理の徹底
 - ・マスク着用の徹底、アルコール消毒液の設置
 - ・執務室や会議体等での「3つの密」の回避を徹底、Web会議システムの活用

（事業継続の取組み）

- 要員の確保
 - ・同一業務に従事する従業員のローテーション勤務の実施
 - ・中央給電指令所、基幹系統給電所の一体運用によるバックアップ体制の確保（罹患者発生時）
 - ・事業所への送迎バスの運用見直し、入構者の体温確認の実施
- 資材等のサプライチェーンの維持
 - ・混乱の長期化を見据えた代替的な調達先の確保

当社グループ事業への影響を踏まえた対処

- 今年度の事業への影響を精査し、対処（例：電力需要、燃料価格の動向）
- 中期経営計画(2019-2021)への影響を精査

2. 業務改善計画の完遂を通じた信頼回復

- ✓ 第三者委員会の指摘を重く受け止め、グループの全ての役員、従業員が「業績や事業活動よりコンプライアンスを優先する」との意識を共有し、ユーザー目線で行動することを徹底するとともに、コンプライアンス、発注・契約、ガバナンスの仕組みや運用ルールについて、外部の客観的な視点を重視した変革を進めます
- ✓ 経営の刷新に向け、社外のみならず従業員の声にしっかりと耳を傾けながら、6月末までの間に仕組みと運用ルールをつくり、準備できたものから順次実行に移し、実践し続けます

＜業務改善計画の取組み項目（2020.3.30公表）＞

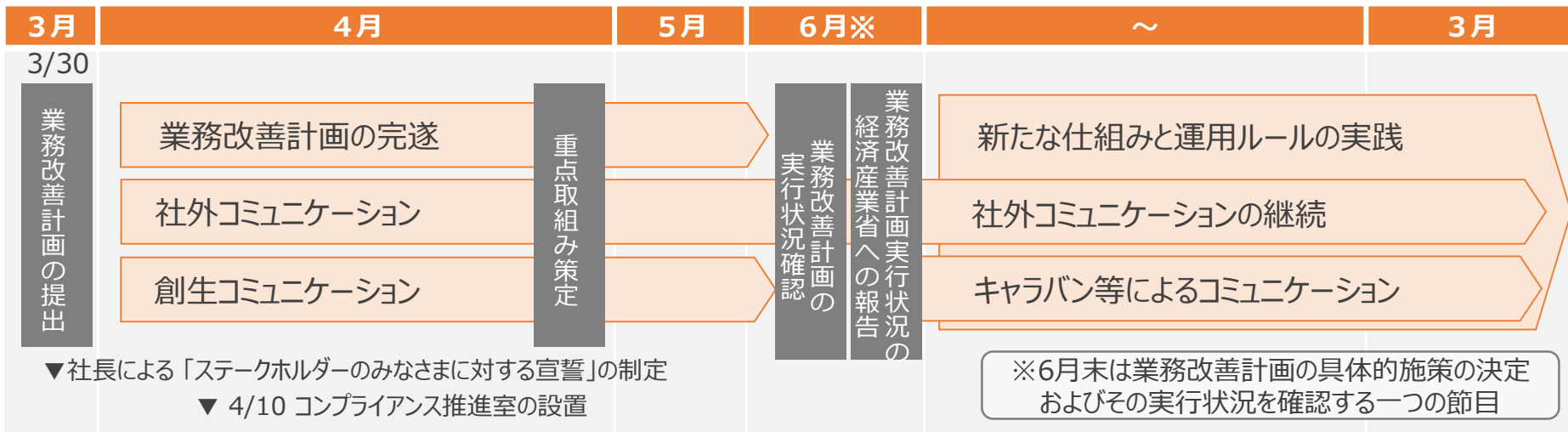
A. 再発防止のための具体的方策

- (1) 今回の処分を踏まえた役職員の責任の所在の明確化
- (2) 健全かつ適切な業務運営に取り組むための法令等遵守体制の抜本的な強化並びに法令等遵守を重視する健全な組織風土の醸成
- (3) 工事の発注・契約に係る業務の適切性及び透明性を確保するための業務運営体制の確立
- (4) 上記を確実に実行し、定着を図るための新たな経営管理体制の構築
- (5) 関西電力送配電株式会社における再発防止方策の実施

B. 再発防止策の実効性を担保する審査、検証

＜社外・社内とのコミュニケーション＞

- (社外) ユーザーや社会一般の視点を具体的施策に反映するため、ステークホルダーとのコミュニケーションを実施
 (社内) 従業員の声を具体的施策へ反映するため、従業員-役員間の「創生コミュニケーション」を4月から実施



【参考】中期経営計画の進捗状況 ～2019年度の振り返り～

「安全最優先・社会的責任の全う」～安全・安定供給、経営基盤の強化～

- ✓ 当社の役員等が社外の関係者から金品を受領していたことや、役員退任後の嘱託等の報酬に関する当社の対応等(以下、「今般の問題」)により、ステークホルダーの皆さまからの信頼が失墜

- ・昨年10月、社外委員のみで構成される第三者委員会を設置し、本年3月に調査報告書を受領
- ・経済産業大臣から電気事業法に基づく業務改善命令を3月に受領

第三者委員会からの再発防止にかかる提言を踏まえて、具体的な施策の方向性と今後のスケジュール等を取りまとめた業務改善計画を3/30に経済産業大臣に提出

- ✓ 台風21号対応検証委員会の結果を踏まえ、被害箇所の早期把握に向けた体制・調査方法の整備等、レジリエンスを高める取り組みを実施
- ✓ e-チャレンジ制度※による公募を経て、新ビジネス創造等の成長・強化領域への人材を拡充
- ✓ 昨年度に比べ災害発生件数は減少傾向にあるものの、協力会社死亡災害やその他重篤な災害が発生
- ✓ コスト削減に向けた取り組みは、各事業部門、管理間接部門ともに道半ば
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の感染予防、拡大防止の観点から、在宅勤務を拡大するなど、勤務制度を柔軟に変更

※国際事業領域や新規事業領域等へ新たにチャレンジする人材を発掘・育成するキャリアチャレンジや、本来の従事業務に加え、就業時間の一部を用いて特定のプロジェクトにも従事するデュアルワークチャレンジなど、個々人の自律的なキャリア形成を支援し、多様なキャリアやフィールドに自発的にチャレンジできる社内公募型の仕組み

「低炭素」のリーディングカンパニー

- ✓ 特定重大事故等対処施設の早期完成を目指したあらゆる方策の実施や、後続機の再稼動に向けた安全対策工事を着実に推進
- ✓ 再エネ案件の事業化決定や工事着工など、再エネ開発は徐々に進捗
 - ・熊本県における地熱発電事業へ出資（わいた発電所）
 - ・福島県におけるバイオマス発電所の起工
 - ・秋田洋上風力発電株式会社における事業実施決定
 - ・加須良川引水設備運用開始に伴う境川発電所の発電電力量の増加



わいた発電所



加須良川引水設備

「安心・快適・便利」なエネルギーサービス

- ✓ 小売販売競争の激化する中、サービスのラインナップを拡充し、当社の電気・ガスをお選び頂く活動を加速
- ✓ 家庭分野では、オール電化向け新料金メニュー「はぴeタイムR」の設定に加え、関電ガスを中心に様々なキャンペーン等を打ち出すとともに、太陽光関連の「貯めトクサービス」等の新たなサービスの提供を開始
- ✓ 法人分野では、「太陽光発電オンサイトサービス」やIoTを活用した「工業炉最適運用サービス」など、新たなソリューションサービスの提供を開始
- ✓ グループ事業のFTTHサービスeo光やeo電気等との総合提案により、新規申し込みを着実に獲得

オール電化 関電ガス

はぴeタイムR

貯めトクサービス



グループ総合力を発揮した新たな事業・サービス

✓ 国際事業やグループ事業においても、新たな価値の創出に向けた取り組みを推進

国際

- ・アジア水力事業2件の運転開始
- ・英国配電事業買収



ラオス・
ナムニアップ
水力発電所
商業運転開始
2019年9月

情報通信

- ・会社再編によるシナジーを発揮し、
新サービスを創出・サービスイン



対人通訳サービス
ソリューション
「クラウド通訳」

不動産

- ・海外事業における体制強化、
新規プロジェクト参画の推進



豪州ビルファンド
への出資

✓ イノベーションラボ発の会社設立や、
K4Venturesによる積極的な
ベンチャー投資などの取組みが徐々に進展



新しいカタチの
旅行サービス
「TRAPOL」



「食べる喜び」を
取り戻すきっかけ
を提供「猫舌堂」

デジタルトランスフォーメーション (DX)

✓ DX実現に向けた投資は順調に進捗、様々な取組みを展開

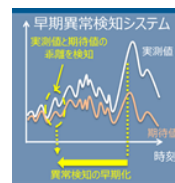


K-VIPs
Kanden Vpp
Integrated Platform
system

- ・統合プラットフォームシステム
「K-VIPs」の開発によるVPP運営サポート



- ・火力設備保守管理システムの開発による
発電所設備保守業務の更なる高度化



- ・ドローンを活用した
水力発電所鉄管の点検効率化